

# 塩竈市議会だより

## 平成24年6月定例会号

- 定例会のあらまし、議案審議の概要 P 1
- 一般質問、委員長報告 P 2
- 一般質問、意見書、3月臨時会のあらまし P 3
- 議案等賛否一覧表、市議会報告会、人事、表彰 P 4

編集発行 宮城県塩竈市議会報編集委員会 tel 022(364)1214 Aug.2012 (平成24年8月)  
 ホームページアドレス <http://www.city.shiogama.miyagi.jp/html/about/gikai/index.html>



### 定例会のあらまし

平成24年第2回定例会は、6月14日から26日までの13日間の会期で開催されました。

初日の本会議では、市長より提出議案の説明を受け、総括質疑後、所管の常任委員会にそれぞれ付託されました。また、承認案件1件、意見書1件、人事案件1件が即日可決されました。各常任委員会は3日間開催され、付託された議案の審査を行いました。

本会議2日目と3日目は、8名の議員が市政に対する一般質問を行い、市当局の見解をただしました。

定例会最終日には、各常任委員会から審査結果の報告を受け、10件を可決しました。また、農業委員会委員について、1名を推薦することを決し、閉会しました。

### 定例会会議日程

(本会議)	6月14日	会期の決定、諸般の報告、承認案件採決、議案説明、質疑、議案付託、人事案件採決、議員提出議案採決	総括
(委員会)	6月18日	総務教育常任委員会	
	6月19日	民生常任委員会	
	6月20日	産業建設常任委員会	
(本会議)	6月21日	市政に対する一般質問	
	6月22日	市政に対する一般質問	
(委員会)	6月25日	議会運営委員会	
(本会議)	6月26日	各常任委員会委員長報告、委員の推薦	

### 東日本大震災の復興交付金事業費等 補正予算31億9506万円可決

6月定例会の一般会計・特別会計補正予算額は、31億9506万円、補正後の予算総額は547億6687万円となりました。

一般会計にかかる補正予算は、30億6516万円を追加計上し、総額350億777万円となりました。主なものとしては、「東日本大震災復興交付金」、「災害廃棄物処理事業費」、学校給食等について、さらなる測定検査体制の充実を図るための「放射能測定事業費」及び被災者の健康状態の悪化を予防するための「被災者の健康支援事業費」などの災害関連事業費が計上されました。また、通学路の路側帯にカラー舗装を施し、児童生徒を巻き込む自動車事故を防止する「通学路の安全確保対策事業」など、緊急の措置が必要な事業が計上されました。

特別会計の補正額は、下水道事業特別会計では、復興交付金事業費7290万円を追加し、総額を73億2770万円とする補正が計上され、漁業集排水事業特別会計では、寒風沢排水処理施設の本復旧を図るための事業費として5700万円を追加し、総額を8110万円とする補正が計上されました。

また、災害復旧事業4事業にかかる繰越明許費を1億1422万円増額変更した専決処分について、議会の承認を求める「平成23年度塩竈市一般会計補正予算」が承認されました。

条例については、「東日本大震災による被災者に対する市税の減免に関する条例の一部を改正する条例」など改正条例4件、「塩竈市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例」の新設条例1件が可決されました。

その他、「塩竈市集会所の指定管理者の指定の変更について」、「市道路線の認定廃止について」及び「公平委員会の委員の選任について」、議員提出議案として提案された「東日本大震災被災者の保険医療機関における一部負担金免除の期間延長等を求める意見書」が可決されました。

また、農業委員会委員について、議会から1名の委員を推薦しました。



千賀の浦観光推進特区 (海岸通付近)

# 質 問

本会議における一般質問は、6月21日、22日の2日間に8人の議員が行いました。ここでは一般質問の中から一つ取り上げて、その要旨を掲載しています。なお、各議員が行った一般質問の項目も掲載しています。



かいしん  
田中 徳寿

## 塩竈の再生は

**議員** ①企業誘致対策  
塩竈市を再生するために、どの業種に光を当てていけるのか。企業誘致対策を市役所の総力を挙げて取り組むべき課題としてとらえているのか伺いたい。

②雇用先の確保対策  
雇用先の確保対策として、企業誘致による雇用の受け皿づくりだけではなく、雇用対応事業はこれからも継続的に続けていくのか、市長に伺いたい。

**市長** 企業誘致については、いきいき企業支援条例を活用し奨励金等の交付や法人市民税の控除を制度化している。また、東日本大震災復興特別区域法の制度を活用し、ものづくり特区や千賀の浦観光推進特区を位置づけ、企業誘致に取り組んでいる。雇用先の確保については、ハローワーク塩釜管内における平成24年3月末の新卒者企業内定率はほぼ100%となっているが、一方で雇用のミスマッチも発生していることから、多くの方が自分の能力に合った職業を選択できるように機会創出に努めたい。



ものづくり産業特区 (北浜地区)

その他の質問項目  
①放射能対策 ②路盤の高さ  
③市役所経費の削減 など



新生クラブ  
伊藤 栄一

## 震災復興特区港町地区の構想と行政との関わりは

**議員** 水族館構想は、塩竈ならではの特色を備え、海洋科学館の機能をあわせ持つ塩竈国際水産海洋都市構想推進に寄与する構想と考える。

私も平成22年11月に施行の場所とは違うが、350人の市民の前で「夢日本一の水族館海の動物公園」と題した講演を行った。塩竈市は特に財政的に乏しい市なので、民間の資金や経営など、技術的能力を生かした施行をと考えている。

今回の水族館構想と行政の関わりについて伺いたい。  
**市長** 水族館構想は、交流人口の拡大のみならず、学校教育の体験の場など、本市にさまざまな波及効果をもたらすものと理解している。できる限りの誘致努力をしていきたいと考えており、議会や市民の皆様と今後の支援について意見交換をしていきたい。



港町地区

その他の質問項目  
①防災 ②環境整備の主な項目  
③学校教育 など



新生クラブ  
佐藤 英治

## 市立病院のがん早期発見方法は

**議員** 今日日本では世界一の高齢社会が急速に進む中で国の中心課題として税と社会保障が議論されている。その中心が医療と介護であり、毎年1兆円あまり増加する非常事態である。今回市立病院で実施している「血液検査で、がんを発見できる」ということに驚くとともに、医療費の大改革と思えた。市民も大きな関心を示しているのので、わかりやすい説明をお願いする。

**市長** 市立病院の最新のがん検診については、新聞報道の直後より市民の皆様方から多くの反響があり、約一カ月間で260件を超える問い合わせがあり、そのうち半数に受診いただいた。市立病院事業管理者 この検査の大きな特徴は5ccの採血を一度だけ行えば複数のがんのリスクを同時に検査することができ、さらに早期がんにも対応していることにある。がんの早期発見・早期治療につながる。料金は当検査のみで2万1000円、人間ドック等と同時受診であれば1万8900円である。



市立病院公開セミナー

その他の質問項目  
①健康推進都市 ②3・11の検証  
(防潮堤・避難経路) など



公明党  
小野 幸男

## 通学路の安全確保は

**議員** 本年4月以降登下校中の子どもたちを巻き込んだ事故が相次いでいる。本市においても安全が確保されているとは言えない。通学路が少なくない中で、児童・生徒の安全を守るため、早急に通学路の点検、調査を行い問題があれば対応策の検討が必要である。また、ドライバーの安全意識の啓発や地域社会の協力も大変重要になると考えるが、本市の通学路の安全対策強化への具体的な取り組みについて伺いたい。

**市長** 本市では歩車道が分離されていない狭隘な道路が多いため、通学路緊急安全対策事業を実施し、学校周辺の道路で路側帯をカラー舗装し、児童生徒の登下校時の安全確保に取り組む。教育長 5月上旬に小中学校通学路の危険箇所等の緊急調査を実施した。文部科学省が保護者や関係機関等と連携しながら通学路の安全点検や安全確保を図ることを求めていることから、市内中学校の危険箇所についても今後点検を行っていきたい。



カラー舗装整備された通学路 (玉小付近)

その他の質問項目  
①防災減災対策 ②居住環境の整備  
③放射能対策 など

## 委員長報告

6月定例会において、議案10件が各常任委員会に付託され、慎重に審査が行われました。委員長報告の要旨は次のとおりです。



### 総務教育常任委員長 阿部かほる

◎議案第58号、第60号、63号、第66号は、原案のとおり可決すべきものと決しました。  
「一般会計補正予算に対する要望意見」

◎本市地域防災計画については、東日本大震災を踏まえ、現在見直されている宮城県地域防災計画との整合を図りながら、大規模災害に対応した見直しを行うこととなる。その見直しにあたっては、同計画が今後の市政各般にわたり重要な関わりをもつものとなることに鑑み、計画作成の中枢を担う防災会議においては、被災者や自主防災組織、町内会等にも参加いただきながら、市民の意見が計画に十分反映できるように今後進められたい。

また、避難場所については、大震災の被災状況を十分に検証し、見直しを図られ、その選定に万全を期されたい。

◎放射能問題は、食の安全・安心の見地から市民が大きな関心を寄せており、本市においてもその対応が重要な課題となっている。今回、学校給食の食材については、国・県等が行う定期検査を補完するため、また一般市民持込みの食材については、市内で収穫された農産物等について、新たに放射能測定器を増設し、市独自で検査体制のさらなる充実を図ろうとするものであるが、市民持込み分に係る食材の検査に関しては、今後予約の申し込みに加え、問い合わせ等も増加することとなり、多くの方々が検査待ちを余儀なくされる



### 民生常任委員長 曾我ミヨ

◎議案第59、63号は、原案のとおり可決すべきものと決しました。  
「一般会計補正予算に対する要望意見」

◎被災者健康支援事業は、東日本大震災による被災者の健康状態の悪化を予防するために被災者特別健診事業などを実施するものである。大震災から1年3カ月以上が経過し、被災者の健康状態が心配されることから、同事業についての周知徹底を行われ、被災者の健康の維持・改善に努められたい。なお、本事業については、身体的な部分にかかるとは、精神的な部分についても、これまで同様に事業の継続・推進を図られたい。



### 産業建設常任委員長 香取嗣雄

◎議案第63号、65号、第67号は、原案のとおり可決すべきものと決しました。  
「一般会計補正予算に対する要望意見」

◎災害廃棄物処理事業における危険建物等解体業務については、危険建物等解体業務については、危険建物等解体業務以上の判定を受けた建物等及び被災届出証明書の交付を受けたコンクリートブロック塀等の工作物を対象として解体するものであるが、受付期間は本年8月末までとなっていることから、今後の本事業の実施に当たっては、事業内容や受付期間等の周知徹底に取り組み、被災者の負担軽減と被災地の一刻も早い復旧に向け鋭意努められたい。

れることが想定されるので、事業執行にあたっては、市民への周知並びにきめ細かな説明など、その対応に万全を期されたい。

# 般

※ 一般質問とは … 特定の議案とは関係なく、広く市政に関し説明を求めたり、疑問をただしたりすることをいいます。



自由民主の会  
阿部 かほる

## 災害時の避難道路の整備は

議員 災害時の避難道路の問題として、避難所（各地域集会所）へのアクセス道路の整備について伺いたい。

市では各町内会の集会所を災害時の一時避難所に指定し、情報提供や食料・物資等の支援を行うことにしているが、集会所によっては、アクセス道路が狭く、支援物資等の搬入車両や救急車・消防車の通行に支障のあるところがある。当局において調査のうえ適切な措置を講じるべきと思うが、見解を伺いたい。

市長 集会所へのアクセス道路の中には、市道に昇格する一歩手前の管理道路として位置づけられている道路もあり、幅員が2.2メートルから2.5メートルである箇所、さらに屈曲部などもあり、本市としてもその対応に憂慮しているところである。今後は交付金事業の活用、あるいは効果促進事業等を活用しながら、こういった集会所が市内にまだ数カ所残されているので、そういった地域の整備を重点的に検討していきたい。



アクセス道路の整備された集会所

その他の質問項目

- ①被災建物解体後の課題
- ②復興再生の街並み景観 など



自由民主の会  
西村 勝男

## 災害公営住宅の建設等は

議員 災害公営住宅の戸数を全体で300戸と見込んでいたが、決定した経緯を説明願いたい。また市街地沿岸部の公営住宅建設計画の進捗状況を伺いたい。

次に「長い間住み慣れた土地で安心した生活をいつまでも送れるように」という復興の基本理念に沿う方々に対しての自宅再建のための助成について、どのような考えかお示し願いたい。

市長 災害公営住宅については、おおむね全壊家屋の2分の1が災害査定における建築可能戸数の基準となっており、本市においては正確には312戸を災害査定として認めていただいた。そういった戸数で良いのか把握するため、対象世帯に一次、二次のアンケート調査を実施したところである。災害公営住宅ができる限り早期に整備されるよう取り組んでいきたい。



災害公営住宅（伊保石地区）完成予定図

その他の質問項目

- ①震災復興事業の進捗状況
- ・がれき処理 など



日本共産党塩竈市議団  
伊勢 由典

## 社会保障と税の一体改革・消費税増税と市長の見解は

議員 「社会保障と税の一体改革」「消費税の10%増税」は国民の6割が反対している。民主・自民・公明各党は国会審議を行わず3党合意のもと、消費税10%増税の2015年10月実施を進めた。民主党政権の「消費税の逆進性対策」「税の累進課税」「消費税の価格対策」は具現化がなくなり、最低年金保障制度撤回、保育新システムの修正、社会保障改革推進会議法案も提出した。被災地の暮らしを壊してしまう。市長の見解は。

市長 本市への影響として、社会保障経費に係る地方負担額等の増と、地方交付税・地方消費税の増が見込まれる。増税により市民負担がふえることを重く認識すべきであり、被災地域に対する特段の配慮を求めていることが必要である。消費税の増税は景気低迷等につながることも懸念され、国は経済対策もセツトで取り組みをすべきである。消費税は所得階層にかかわらず消費を徴収するので、審議過程で細やかな配慮を期待する。



塩竈市役所

その他の質問項目

- ①復興交付金事業（3月）
- ②仮施設設（仮設店舗） など



日本共産党塩竈市議団  
曾我 ミコ

## 宅地防災対策支援は

議員 市の宅地防災対策支援は上限20万円としてきた。県内各市町では盛土や基礎かさ上げも対象に上限100万円、250万円としており、他市町と比較して補助率が少ない。一日も早く元の生活に戻れるようにするためにも補助拡充を求めたい。また、特に浸水区域は道路の高さなどを決める調査も開始したばかりで、今後その調査に基づいたものが宅地かさ上げにも影響してくる。申請期間延長も必要ではないか。市長の見解は。

市長 宅地防災対策支援事業は本市が先陣を切って取り組んだが、制度の見直し等について検討を始めているところであり、議会にも説明していきたい。申請期間の延長については、まだ利用件数が少ないことから、今後の申請の推移をみきわめたい。一方、協力をいただく業者の方々がまだ少ないという声も各方面から寄せられている。これらのことや国・県発注の公共事業の状況などを総合的に勘案し、今後取り組んでいきたい。



塩竈市宅地防災対策支援制度リーフレット

その他の質問項目

- ①水産加工業の振興
- ②浸水地域の防災対策 など

## 本会議で可決された意見書

東日本大震災被災者の保険医療期間延長等を求める意見書

東日本大震災の被災者に対する保険医療期間における一部負担金を免除する措置は、国の財政支援のもと、平成24年2月分まで各保険者が実施してきたところである。

国民健康保険及び後期高齢者医療に關してはこの財政支援措置が平成24年9月分（福島原発事故の避難者は平成25年2月分）まで延長されているところであるが、財政支援のない他の保険者に関しては、独自の負担により免除期間の延長を実施している状況も見られる。

被災地では、多くの被災者の生活再建がままならず、将来に不安を抱える中、長引く避難生

活により疲労が蓄積し、体調不良や持病の悪化などが慢性化しており、長期にわたる治療が必要となっている。

よって、国においては、被災者が置かれている過酷な状況を踏まえ、被災者の保険医療期間における一部負担金の免除期間を生活再建が実現するまで延長できるように各保険者に対する財政支援措置を行うよう強く要望する。

記

1. 東日本大震災被災者の医療費一部負担金免除期間が9月末で終了することとならないよう、現行の財政支援措置を継続すること。
2. 東日本大震災の被災者に対する保険医療期間における一部負担金を免除するための財政支援措置を、すべての保険者に対して行うこと。

## 3月臨時会のあらまし

平成24年第2回市議会臨時会は、3月28日に開催されました。本会議では、東日本大震災復興交付金事業に係る国の内示に伴い、本市復興を図るための各復興事業費にかかわる補正予算等について、市長より提出議案の説明を受け、審議を行いました。

主な内容として、平成23年度一般会計補正予算では、東日本大震災復興交付金事業に伴う港町・北浜・藤倉地区都市再生事業計画作成事業等、復興交付金関連事業に伴う東日本大震災復興交付金基金への積立金、災害関連の事業等として、計56億9405万円が追加されました。

平成23年度特別会計補正予算では、下水道事業特別会計の東日本大震災復興交付金事業に伴う津波浸水地区下水道整備調査

事業等として、1億3396万円が追加されました。

また、平成24年度一般会計補正では、東日本大震災復興交付金事業に伴う桂島・野々島・寒風沢地区の漁業集落防災機能強化事業等、復興交付金関連事業、災害関連の事業等として、39億3261万円が追加されました。

平成24年度特別会計の補正では、下水道事業特別会計の東日本大震災復興交付金事業に伴う津波浸水地区下水道整備調査事業の内容として、1億7510万円が追加されました。

なお、条例として、東日本大震災復興特別区域法に規定する復興交付金事業等に充てる資金を基金に積み立てるための議案「塩竈市東日本大震災復興交付金基金条例」が提出されました。

その他、法律の施行に伴う関係条例の一部改正条例が提出され、補正予算4件、条例2件の議案がすべて可決されました。

# 議案等賛否一覧表

○：議案等に対して賛成  
×：議案等に対して反対  
／：議長は採決に加わりません

会議名	議案番号・件名	公明党			自由民主党			日本共産党 塩釜市議団			かいしん	新生クラブ			審議結果				
		浅野敏江	小野幸男	嶺岸淳一	香取嗣雄	阿部かほる	西村勝男	鈴木昭一	高橋卓也	小野絹子	伊勢由典	曾我ミヨ	田中徳寿	志賀勝利		菊地進	志子田吉晃	鎌田礼二	伊藤栄一
6 月 定 例 会	承認第1号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	議案第58号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第59号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第60号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第61号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第62号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第63号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第64号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第65号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第66号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第67号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第68号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議員提出 議案第3号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
3 月 臨 時 会	議案第52号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第53号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第54号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第55号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第56号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第57号	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

## 市議会報告会

平成24年5月13日(日)午後3時から、ふれあいエスパ塩竈・エスパホールで「第1回塩竈市議会報告会」を開催しました。

市議会基本条例に基づく初めての報告会で「開かれた議会をめざして!!」をテーマに行いましたが、約100名の皆様にご来場いただきました。お忙しい中のご参加ありがとうございました。

当日は、

1. 議会基本条例の制定経過について
2. 東日本大震災発災後の対応と経過について
3. 平成24年度施政方針及び当初予算について
4. 3月臨時会の結果について 等

議長、副議長、各委員会の委員長等が報告を行い、参加した皆さんからも多くの意見が出されました。

今後も、今回の報告会でのご意見、アンケートの結果等を踏まえ、開催してまいりたいと考えております。

なお、詳しい内容につきましては、折込の「しおがま市議会だより(平成24年議会報告会第1号)」をご覧ください。

### 人事

今定例会において、次のとおり決しました。

○塩竈市公平委員会の委員(同意)

小倉和憲氏

○塩竈市農業委員会委員(推薦)

伊勢由典

### 表彰

第88回全国市議会議長会定期総会(5月23日)において次の方が表彰されました。

○議員在職25年以上

香取嗣雄



次回の定例会は  
**9月7日(金)**  
開会予定です

### 編集後記

市議会だより第188号をお届けいたします。今後も市民の皆様と親しまれる「市議会だより」づくりに努力してまいりますので、よろしくお願いたします。

議会編集委員会

- 委員長 浅野敏江
- 副委員長 伊勢由典
- 委員 阿部かほる
- 委員 鎌田礼二



### 暑中お見舞い申し上げます

平成24年盛夏  
塩竈市議会議員一同

※公職選挙法の規定により、議員は選挙区内で答礼のための自筆によるものを除き、暑中見舞いなどを出すことは禁止されております。市民の皆様のご理解をお願いいたします。